

DT553

毛細管式自動粘度計
高分子分野での分子量測定に

高分子化学分野では種々の液体粘度測定が行われています。本装置は、その粘度測定（ガラス製毛細管式粘度計使用）において、粘度管の測定球へのサンプル液供給から、動粘度測定並びにその測定結果出力までの一連の操作が簡単で自動的に行える自動粘度測定装置です。



ポリマーの分子量を測定、JIS規格に準拠。粘度管はウベローゼ改良型（専用特注品）。

指定の溶媒、測定温度測定秒数に基づいて製作します

測定粘度範囲(目安): 相対粘度2.5~3程度までの溶液粘度(溶媒により多少変動します)

四塩化メチレン(ポリカーボネート)等、低沸点溶剤での対応実績も有ります

仕様

基本構成	寸法	仕様
制御計測ユニット	450×320×480	*1/100秒までの測定が可能 *タッチパネルによる設定と測定データの閲覧 *プリンタ出力を有し、オプションで測定データの通信出力も可能
精密恒温槽	550×460×585 (冷却ユニット・スペース含む)	標準粘度管1本掛け
温度コントローラ		温度範囲 20~40°C±0.02(安定度)、電子冷却ユニット(室温10~35°C) 温度範囲は別途仕様変更可能
電磁弁ユニット	230×360×520	接液部は全てテフロン及びガラス(一部シリコンゴム)、排出用ポンプなどを内蔵
光電変換ユニット		独自の液面感知システムを採用(オプションにより色サンプル用有)
オートサンプラー	320×550×400	標準、100mℓ 三角フラスコ6本掛け(別途 8本掛け、10本掛けも可)
専用毛細管粘度計		粘度管:ウベローゼ改良型(専用特注品) *指定の溶媒、測定温度測定秒数に基づいて製作します
電源		AC100V 15A MAX
付属ユニット		廃液瓶2L(廃液上限センサー付)
使用ファイバー:標準タイプ		使用可能温度範囲:40~50°C 使用可能温度範囲:40~50°C

●色付試料にも対応できる高周波液面センサータイプも別途あります

測定 粘度範囲

相対粘度2.5~3程度までの溶液粘度(溶媒により多少変動します)
四塩化メチレン(ポリカーボネート)等、低沸点溶剤での対応実績も有ります

中子用バリ取りロボット

製作実績品の動画を弊社Webサイトにて公開中です。是非ご覧ください。

*6軸ロボットを使用しているため、複雑な形状のバリ取りが可能です
複雑なバリ取りをしない場合、5軸ロボットなどにグレードダウンも可能です

*バリ取り機構の先端重量が1kg以下と軽いので、高速な加工を可能としました

*プログラム切替スイッチを付加して、ワーク加工を複数備えて置く事も可能です



AV-10

AV型回転粘度計

攪拌槽、めっき槽のリアルタイム粘度モニター

これ1台でMAX30,000cpsの粘度まで安定した粘度測定が可能です。粘性・材料特性にマッチしたコーンロータを使用することで、どなたでも簡便にご使用いただけます。
※ロータは形状だけでなく、材質のご指定も可能です(要お打合せ)



製造現場においてご使用の攪拌槽、培養槽などに場所を取らず、リアルタイム粘度モニターが可能です。リアルタイムに粘度を測定しているため、万が一粘度変動が生じた場合でも制御を介して希釈剤・原料に吐出指示を出し常時安定した製造を可能にします。